

(7) その他業種の参加状況について

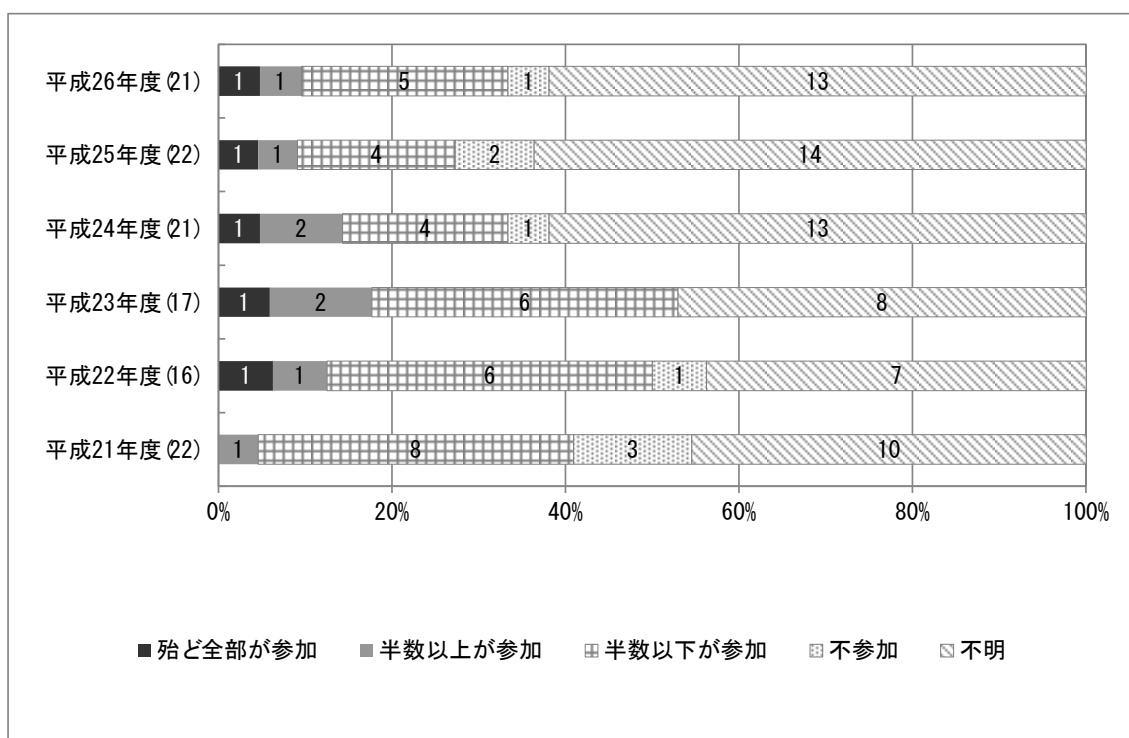
■今年度の特徴

「半数以下が参加」が2割強となり、「殆ど全部が参加」と「半数以上が参加」を合わせた割合より多い。

■トレンド

「半数以下が参加」が大半を占める低い水準で推移している。

その他業種の参加店舗の状況について（都道府県）



※当設問に対し回答のあった21件を対象に集計（平成26年度）

- 「殆ど全部が参加」が1件（5%）、「半数以上が参加」が1件（5%）、「半数以下が参加」が5件（24%）、「不参加」が1件（5%）となっている。
- その他業種の内容としては、書店、文具店、小売店、酒店、ホームセンター、クリーニング店、寝具店、商店、道の駅などが挙げられている。
- また、具体的な参加店舗数について「0」以外の回答のあった17件のうち、最大値は724店、最小値は1店、平均値は約148店であった。
- なお、上記グラフと数値については複数の業種が含まれていること（単一業種の集計ではない）、参加店舗数においては複数の業種の店舗数をまとめてその他に記載している自治体があることから、参考程度とされたい。